

湖山池情報フラザだより

第179号 令和7年12月下旬発行

発行元 湖山池情報プラザ

〒680-1416 鳥取市高住 754-17

TEL & FAX (0857) 31-2900

営業時間 10:00～16:00（水曜定休日）

湖山池も冬支度 ～冬鳥たちが飛来～

すでに冬の気配が深まる中、湖山池には冬の訪れを告げる水鳥たちが越冬のため多数飛来し、羽を休めています。近年は温暖化のためか、姿を見せるのが少し遅くなる傾向にあるようです。

今年は10月下旬頃から飛来が確認されていましたが、まだまだ暖かい気温が続いていたためか、例年より数は少なめ。ようやく大きな群れで見られるようになったのは、11月中旬を過ぎた頃でした。

多く見られるのはスズガモ、ヒドリガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、マガモなどのカモ類で、特に額のクリーム色が特徴のヒドリガモは、群れで公園の陸地に上がって草をついばむ姿がよく見られます。他にもオオバン、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリなど、お馴染みの顔も数多く見られます。

湖山池最大の島「青島」も、これからの時期は木々の葉も落ち、景観がひらけてバードウォッチングには最適な季節になります。一周約1.6kmの遊歩道を歩くと、水面でまどろむ水鳥たちはもちろん、岸辺で小魚を狙うカワセミ、木陰でさえずるジョウビタキやヒヨドリ、木の幹をコンコン叩くキツツキの仲間・コゲラなどの小鳥を見ることができます。

湖山池情報プラザでは、2月1日（日）に野鳥観察会を開催いたします。野鳥に興味のある方はこの機会にぜひご参加ください。詳しい内容、申し込み方法は裏面をご覧ください。



湖山池冬の風物詩 ～石がま漁～

湖山池の冬の風物詩といえば『石がま漁』が有名です。池底から石を積み上げて作った『石がま』と呼ばれる人工の漁礁に魚を追い込むこの漁は、全国的にも珍しく、湖山池独特の漁法とされています。石がま漁が始まった正確な年代は不明ですが、江戸時代の元禄期（約330年前）にはすでにあつたことが知られています。

石がま漁はかつて真冬の時期に行われていた寒ブナ漁です。フナは昔、貴重なタンパク源として重宝され、日常的に食べられていました。石がま漁でとったフナはしばらく生簀（いけす）で飼われ、行商人が買い取りにきて、鳥取市内や鹿野、青谷の山奥まで売り歩いたそうです。

今では漁業としての石がま漁は行われなくなりましたが、石がまは湖山池の風景としてなくてはならないものとなっています。



▲2018年に行われた石がま漁の様子

湖山池

青島でバードウォッチング!!

冬になると湖山池にはたくさんの冬鳥が越冬のために飛来します。どんな野鳥が湖山池にやってくるのか、博物館の先生と一緒に観察してみませんか？

■日時／令和8年2月1日(日) 9:00～12:00

※荒天の場合室内で行いますが、大雪など状況によって中止になる場合がございます。

■集合場所／湖山池情報プラザ(鳥取市高住754-17)

■日程／9:00～12:00 青島で野鳥観察(荒天のとき室内)

■募集定員／15名(先着)

■参加対象／一般(小学生以下は保護者同伴)

■参加費／無料 ■講師／一澤 圭 先生(鳥取県立博物館)

※双眼鏡、野鳥図鑑などお持ちの方はご持参ください。

◎事前のお申し込みをお願い致します。

【お申し込み・お問い合わせ】 湖山池情報プラザ (電話0857-31-2900)



湖山池の味覚を味わう会

湖山池でとれた新鮮なシジミをふんだんに使って、皆さんで料理して楽しむお食事会を開きます。一緒に湖山池の味覚を楽しんでみませんか？

■日時／令和8年2月14日(土) 10:00～13:00

■場所／湖山池情報プラザ(鳥取市高住754-17)

■募集定員／15名(先着)

■参加対象／一般(小学生以下は保護者同伴)

■参加費／ひとり300円

■持ち物／エプロンをお持ちの方はご持参ください。

※天候など都合によっては食材が変更になる場合がございます。

◎事前のお申し込みをお願い致します。

【お申し込み・お問い合わせ】 湖山池情報プラザ (電話0857-31-2900)



後記 今年も一年、湖山池情報プラザをご支援いただき、誠にありがとうございました。来る年が皆様にとって良い年でありますようお祈りいたします。

【年末年始休館のお知らせ】湖山池情報プラザは12月28日～1月4日まで休館とさせていただきます。1月5日より通常通り開館致します。